

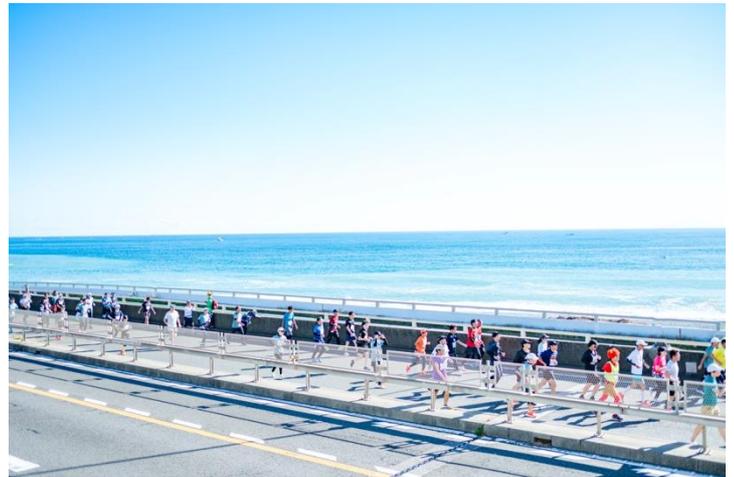
NEWS RELEASE

報道関係者各位

2024/12/25 正午 12:00
キョードーメディアス

【第 19 回湘南国際マラソン】 スタート時のゴミ問題に挑んだ「クリーンスタートプラン」を初実施！ 大会全体のゴミ排出量を更に削減し、 世界に誇れる環境配慮型マラソンとしてまた一歩前進！

マイカップ・マイボトル賛成派は 95.4%に増加&
以前の使い捨てコップ提供給水から 8,684kg のゴミ削減を実現！
回収した Tシャツ・シューズ 242kg はリサイクル・リユースへ！
次なる挑戦「給食所のゴミ対策」への想いも



2024 年 12 月 1 日（日）に『第 19 回湘南国際マラソン』を開催。

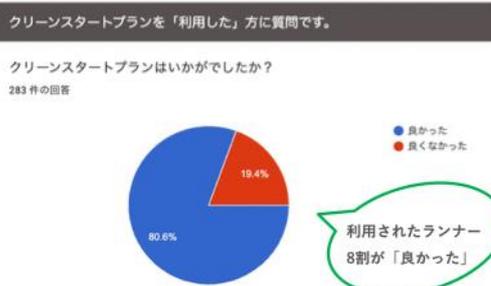
今大会でのゴミ排出量の結果と、リサイクル・リユースできる Tシャツ・シューズの回収量やランナーのアンケート結果を一部公開いたします。

今年で 3 回目となる「マイカップ・マイボトル」マラソンは、ランナーやボランティアの間でさらに浸透。特にスタート時のゴミ削減を目指した新たな取り組みが成果を上げ、“持続可能なマラソン”への進化を遂げています。

スタートのゴミ問題を解決する、新たな取り組み！

冬季のマラソン大会では、スタート前にランナーが防寒具として「使い捨てレインコート」や「ポリ袋」を着用し、それらがスタート後に廃棄されるという問題がありました。

この問題を解決し、スタート地点やコース上での廃棄物をゼロにすることを目指す新たな「Action」として、スタートから約 5km 地点の区間で着用していたウェアを回収し、レース後に返却する新たな取り組み「クリーンスタートプラン」を導入しました。



報道に関するお問合せ (株) キョードーメディアス TEL 03-3407-8105

うんりいん 雲林院 unriin@kyodotokyo.com、佐藤 medias1@kyodotokyo.com、山内 medias.yamauchi@kyodotokyo.com

NEWS RELEASE

この取り組みを利用したランナーの約 8 割が「良かった」と回答。「今まで着用できなかった薄手のダウンで快適に待機出来た」や「脱ぎ捨てる罪悪感がなくなった。」とのコメントをいただきました。

初の試みということもあり、トライアルという位置付けでの取り組みでしたが、参加者からのフィードバックを受けて更なる改善を図り、次回大会以降のサービス利用者増加を目指します。

さらに、ランナーには羽織ったウェアはレース中に携帯することも積極的に呼びかけました。また、スタート前に不要な衣類がある場合は、回収袋を持ったボランティアに預けるよう案内し、マナーの徹底を図りました。

その結果、過去の大会では 120kg 以上も排出していたゴミを、今年 **50kg** にまで削減。

今後も、スタート時のゴミ排出ゼロを目指し、さらなる改善に向けた取り組みを続けていきます。

過去大会の様子



今回大会の様子



マイカップ・マイボトル方式、賛成率 95.4%を達成！

本大会では、使い捨てコップを使用せずに、参加者がマイボトルを携帯し、約 200 ヶ所の給水ポイントで補給する「マイカップ・マイボトル」マラソンを 2022 年大会より実施。

大会後にフルマラソン参加者に実施したアンケートでは、出走ランナーの 3 割にあたる 4,932 件の回答をいただき、そのうち **95.4%**が「賛成」と回答しました。

参加者からは「ゴミが落ちていないコースは綺麗で走りやすい」「好きなタイミングで給水を摂れるのが良い」「ボランティアの負担も軽減される」といったコメントをいただきました。

また、10月に開催された「第49回札幌マラソン」でも「マイカップ・マイボトルラン」が採用され、湘南国際マラソンの取り組みは着実に広がりを見せています。



>> 2019
BEFORE

給水所で大量に排出されていた使い捨てカップ

2024 >>
AFTER

給水所のゴミが「0」になった様子

報道に関するお問合せ (株) キョードーメディアス TEL 03-3407-8105

うんりいん
雲林院

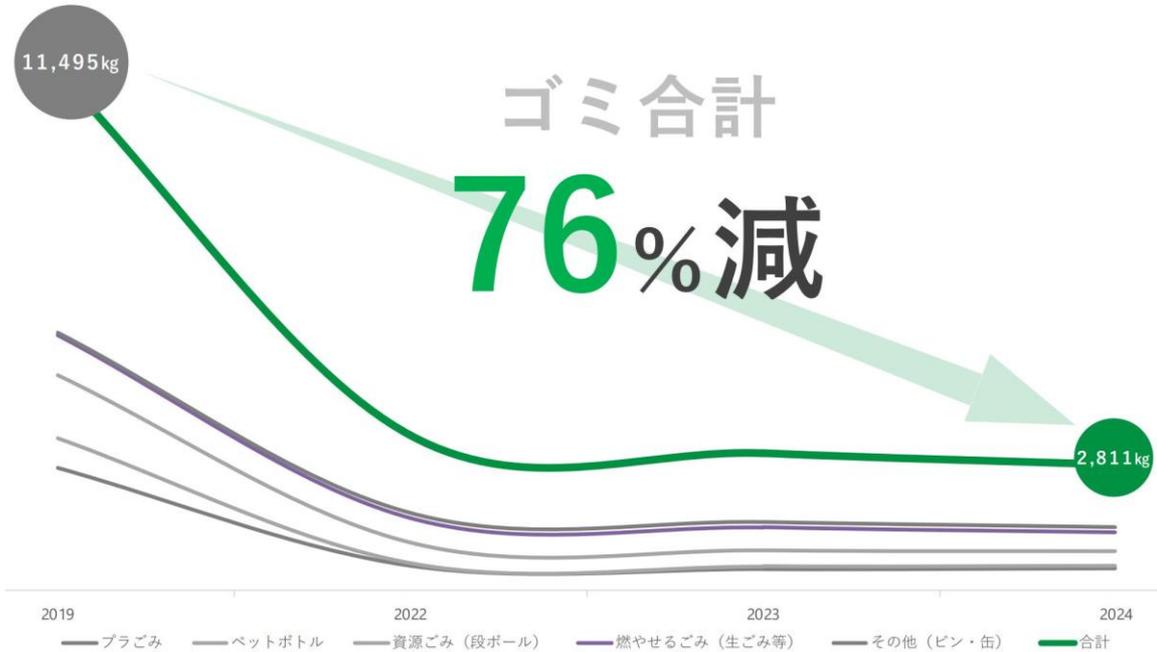
unriin@kyodotokyo.com、佐藤 medias1@kyodotokyo.com、山内 medias.yamauchi@kyodotokyo.com

NEWS RELEASE

使い捨てコップ給水方式から 8,684kg のゴミ削減を実現！

年々参加者が増えているにもかかわらず、ゴミの排出量は減っており、今大会は、使い捨てコップを使用していた運営方式（2019 年大会）に比べ **8,684kg 減**、昨年からはさらに **238kg 減**となりました。

今年は新たな取り組み「クリーンスタートプラン」を実施したことも功を奏しています。参加ランナー、運営ボランティアの意識向上はもちろんのこと、会場内でもゴミゼロに向けてさまざまな取り組みを拡充しており、応援者、来場者すべての皆様の環境配慮意識向上により、ゴミを出さないマラソン大会にむけて前進を続けています。



Tシャツ・シューズの回収量 242kg！リサイクル・リユースへ

今大会も大会スペシャルスポンサーの THE NORTH FACE と共に、これらのリサイクル・リユースできる物品の回収を実施いたしました。

<https://www.shonan-kokusai.jp/recycle/>

2022			2023			2024		
内容	箱数	重量	内容	箱数	重量	内容	箱数	重量
シューズ	9	232kg	シューズ	9	123kg	シューズ	11	100kg
Tシャツ	14	137kg	Tシャツ	8	134kg	Tシャツ	11	142kg
合計	23	369kg	合計	17	257kg	合計	22	242kg



次なる挑戦、給食所のゴミ対策へ

これまでスタート時のゴミ削減には「クリーンスタートプラン」を導入し、給水所では使い捨てコップを廃止し「マイカップ・マイボトル」方式を取り入れることで、限りなくゴミを減らしてまいりました。しかし、個包装で提供される給食の包装ゴミや、走りながら手掴みで取り損ねた給食物がコース上に散乱する光景が見受けられます。これらの問題に対して、来年の大会では新たな改善策を導入し、さらなるゴミの削減を目指します。

詳細は追って御報告します。次回の「第 20 回湘南国際マラソン」は **2025 年 12 月 7 日 (日) 開催**。ぜひご注目下さい。

報道に関するお問合せ (株) キョードーメディアス TEL 03-3407-8105

うんりいん
雲林院

unriin@kyodotokyo.com、佐藤 medias1@kyodotokyo.com、山内 medias.yamauchi@kyodotokyo.com

NEWS RELEASE

大会事後リリース（速報）

<https://www.shonan-kokusai.jp/download/2024/pressrelease20241202.pdf>

第 19 回湘南国際マラソン 公式ホームページ

<https://www.shonan-kokusai.jp>

◆湘南国際マラソンについて◆

【大会名称】	第 19 回湘南国際マラソン
【主催】	湘南国際マラソン実行委員会
【会場】	大磯プリンスホテル
【運営管理】	株式会社ランナーズ・ウェルネス
【開催日】	2024 年 12 月 1 日（日）
【種目】	フルマラソン 42.195km ファンラン 10km(一般、高校生) ファンラン 2km 中学生 ファンラン 2km 小学生高学年 ファンラン 2km ファミリーラン親子

1.4km ラン&ウォーク

【出走者数】	全参加者数	20,862 人
	フルマラソン	15,762 人
	10km	4,332 人
	2km	709 人

ラン&ウォーク 59 人

【ボランティア参加総数】 約 1,400 人

【完走人数】	全参加者数	19,748 人(完走率 94.7%)
	フルマラソン	14,653 人(完走率 92.4%)
	10km	4,327 人(完走率 99.9%)
	2km	709 人(完走率 100.0%)
	ラン&ウォーク	59 人(完走率 100.0%)

アンケート調査概要

調査対象：第 19 回湘南国際マラソン フルマラソン・ファンラン 10km の参加者

調査期間：2024 年 12 月 2 日～15 日

調査方法：インターネットによる任意回答

有効回答数：フルマラソン 4,932 件、ファンラン 10km 1,121 件

報道に関するお問合せ（株）キョードーメディアス TEL 03-3407-8105

うんりいん
雲林院

unriin@kyodotokyo.com、佐藤 medias1@kyodotokyo.com、山内 medias.yamauchi@kyodotokyo.com